

リーダー人材を育てる
本学独自のプログラム

市大塾

第6期生募集! 5月スタート!

リーダーシップは特別な能力ではなく、学ぶ意欲があれば、誰でも身に付けることができ、社会において求められる素養です。

「市大塾」はリーダー人材を育成する1年間の正課外教育プログラムです。学部や学年を越えた本音の討論や体験、さまざまな分野のゲスト講師との交流によって、自らの可能性を磨いてみませんか。

募集期間

2023. 3.31_金 - 4.21_金

対象

本学学部1年生～3年生 ※入学予定者を含む

募集人員

10名程度 ※応募者多数の場合は面接。
面接日は5/9(火)、5/10(水)の6限を予定



さまざまな現地体験や
ディスカッション



リーダーシップとは
何かを学ぶ



地域の多彩な
リーダー講師

応募方法やプログラムの詳細は大学ウェブサイトの市大塾のページをご覧ください。

「大学紹介」→「教育活動」→「広島市立大学塾」

質問などはこちらまで→
社会連携センター

shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp



Voice - 市大塾最終レポートより -



河野 光

第5期修了 情報科学部

Voice

リーダーとは何か。人には得意なこと、苦手なことがあると思う。それを補い合うのが人間というもので、リーダーはそこを見抜いて、全員が得意な分野で輝けるようにしてあげる人だと思う。それには経験とある程度の知識も必要で、1年間、市大塾で目にして経験した実体験をこれからの将来に活かしていきたい。



松崎 琴星

第5期修了 国際学部

Voice

私が市大塾で学んできた1年間という期間は実りあるものだった。特に、地域リーダーと出会い、活かしていきたいことがあった。それは物事を多面的に捉え、何事も知ろうとし、自分に対して深掘りをしてみるということである。身近に活躍する彼らだからこそ、このようなことを学ぶことが出来たのだと思う。



林 莉子

第5期修了 国際学部

Voice

リーダーシップには、自身の思いをどれだけ貫き、どれだけ人に働きかけられるかという点が重要だと感じるようになった。リーダーシップの発揮の仕方は、十人十色であり、答えはない。だからこそ自身の性格を活かしつつ、行動に移すことが求められていると学んだ。



塾長
から



塾長
若林真一 学長

市大塾は大学の正課、つまり正規科目ではありません。単位も出ません。しかしながら正課では身に付けることが難しいけれども、とても重要なこと、例えば良く生きるための知恵、人に共感する力、人と共に未来を創る協働力、そしてリーダーシップ。市大塾はそうした知恵と力を現場での体験とディスカッションを通して実践的に学び、考え、塾生同士で切磋琢磨することで身に付ける場だと私は考えています。

副塾長
から



副塾長
國本善平 特任教授
(社会連携センター)

自らの潜在的な能力を引き出して、前向きな意識を持って周りをリードしていく。その力を養うため、共に体験し思考し成長する場が市大塾です。広島市の職員として長くまちづくりや平和行政などに携わってきました。その後、本学で地域課題演習や地域志向科目を担当しています。これまでの仕事や人生経験をもとに、皆さんの「自分開発」のお手伝いをしたいと思います。まず一歩、前に踏み出してみませんか。

●プログラムの概要

平和、人権、地域をテーマとして、塾長、副塾長、ゲスト講師による講話やディスカッションを行う学内プログラム、土日や夏季休業期間での現場体験や施設訪問を行う学外プログラム、そして、塾生が自ら企画する自主プログラムで構成。

●主な予定プログラム

学内プログラムは水曜日6限、学外プログラムは土日等に実施します。

前期

学内

- 入塾式(5/17)
- ガイダンス
- リーダーシップとは何か
- 「宇宙飛行士選抜試験」から人間力を考える
- 伝え方講座
- ヒロシマ被爆体験講話
- ヒロシマ・戦争・平和を考える
- 似島戦跡ガイドシステム共同ワークなど

学外

- 合宿(一泊二日、広島市湯来町)
- 平和記念公園を歩く
- 回天記念館見学(周南市)
- 似島戦跡フィールドワーク
- 平和記念式典参加

後期

学内

- ビブリオバトル
- 地域をポジティブに変える
- 地域リーダーについて考える
- 人権が尊重される社会・ハンセン病から学ぶ、差別と偏見・社会的包摂について考える
- 自主プログラムの企画発表
- 私のリーダー論発表
- 修了式(4月)

学外

- 広島ハチドリ舎訪問
- 江田島フード訪問
- 安芸高田市訪問
- 国立療養所長島愛生園訪問(瀬戸内市)
- 広島夜回りの会の支援物資配布活動参加

ゲスト講師 (予定・敬称略)

玉田陽子・パーソナリティ、佐藤亮太・NPO湯来観光地域づくり公社理事、安彦恵里香・ソーシャルブックカフェハチドリ舎主宰、後藤峻・一般社団法人フード代表理事、南澤克彦・安芸高田市市議会議員、宮崎佳都夫・似島歴史ボランティアガイドの会会長、田村朋久・長島愛生園学芸員、播磨聡・広島夜回りの会副代表、四條知恵・広島平和研究所准教授、平尾順平・社会連携センター特任准教授 ほか

